



# 2018. 3. 24(土) ならわぬLIVE 20th ANNIVERSARY LIVE 1998-2018

現場から見た経営学と農業経営

session1 15:00~16:30

門前の娘ならわぬ経営学を語る

session2 17:00~18:30

第4回 商品開発わい！わく？研究会「商品の、ひと、こと」

session3 19:00~20:00

図で読み解く農業経営の多角化

会場	大宮ソニックシティ 603会議室 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
参加者	88人
参加費	5000円(1日)

開催にあたって

社会人になって最初の仕事、小売店支援の小さな成功体験を頼りに、中小企業診断士の資格を取得し、法人として仕事を始め、2018年4月1日で満20年になります。

多くの方々のご指導、ご鞭撻のおかげで、ここまで事業を続けてことができました。たくさんのご縁に感謝しております。

組織と人の個性を生かし、「経営のための技術」「技術を生かす経営」「経営が分かる現場」のためのコンサルティングサービスを提供する一を掲げ、商工サービス業、農業の、個別の経営体の支援、研修の講師、組織や人のマッチング支援などに取り組んで参りました。

2010年・2011年には、経済産業省の農商工連携人材育成事業の研修実施団体として、企画提案、運営を実施するなど、国や県への企画提案型研修事業を実施して参りました。また、本年度(2017年度)は福井県の6次産業化新商品開発研修を企画提案し研修を実施しております。

2012年8月より2016年3月まで、会社を父に託し、埼玉県職員として、農業の6次産業化の支援の実務を担当させて頂きました。

今回の「ならわぬLIVE」は、これまでの現場で学んだ経営学を語ることで、多くの皆様のお役にたてればと考えました。

私の経営についての考え方は、昨年亡くなった父の影響を強く受けて参りました。経営に関する知識は専門知識を教育機関で学んだものではなく、現場と書籍などから吸収して参りましたが、幼少のころより、経営学に関する情報が降ってくるような環境で育ったのだと、年を重ねるごとに感じています。父は共著しかなく、論文は骨格のような組み立てで、内容を膨らませるのはなかなか大変です。今回の「門前の娘ならわぬ経営学を語る」では、私の現場感覚で父の経営学を語りたいと思います。

中小企業診断士として、特に分野を絞らずに仕事をしてまいりましたが、2003年ごろより、農業の6次産業化関連に関わりはじめ農業分野の支援をしてまいりました。また、埼玉県職員として、現場に密着した農業者支援を実施することにより、現場の課題に直に触れることができました。ここまで得た知見を整理し、皆様にご提供したいと思います。

ご参加お待ちしております。

有限会社河野経営研究所 代表取締役 河野律子

## プログラム

session 1 15:00~16:30

門前の娘ならわぬ経営学を語る

父河野重榮(獨協大学名誉教授)が、昨年7月に亡くなりました。学究の徒として、経営学と向き合った父の学説を娘としてより多くの方に知って頂ければと思いました。現場で学んだ経営学の視点で、語ります。

session 2 17:00~18:30

第4回 商品開発わい！わく？研究会「商品の、ひと、こと」

農業の6次産業化による商品開発について、3人の6次産業化に取り組む方との対話を通じて、考えます。

- ① 行列のできるトマトと6次産業化総合化事業計画によるコンテナガーデン  
有限会社トマト園芸 代表取締役 立澤淳一氏
- ② 自農場産「武州豚」による本格ドイツ製法のハム・ソーセージの品質向上  
株式会社坂本ファーム バルツバイン 店長 坂本健将氏
- ③ 自農園産の果実を生かしたシフォンケーキ等加工品の商品開発と販路開拓  
株式会社渋谷農園 QuiQui 代表 渋谷しょうこ氏

session 3 19:00~20:00

図で読み解く農業経営の多角化

6次産業化等、農業経営の多角化に取り組む時のポイントについて、一枚の図から読み解いていきます。

## 申込み方法

下記申込書に記入の上、FAX頂くか、同様の内容をメールでお送りください。

3月24日 ならわぬLIVE 申込

FAX 048-644-3527 e-mail narawanu.live@konocon.com

(有) 河野経営研究所 さいたま市大宮区高鼻町2-320-31 TEL 048-6445516

ふりがな 会社・組織名	
ふりがな 氏名	
連絡先	〒
電話	
e-mail	